



弥彦中学校だより

第 6 号 令和 7 年 8 月 26 日発行

『村が学校』～燈籠まつりから学んだ心～

校長

いよいよ 2 学期が始まります。皆さんには 2 学期も幸せの 4 つの心を胸に刻んでほしいと願っています。これら 4 つのバランスがとれているとき、人は幸福を感じると言われています。

- ❀ 「やってみよう」：夢や目標、小さなこと、ワクワクすること、自分から（主体的）、努力、成長
- ❀ 「ありがとう」：感謝すること、人とのつながりを大切に、人のために行動（他者貢献）
- ❀ 「なんとかなる」：気楽に、前向きに、あきらめない、楽しんで
- ❀ 「ありのままに」：自分らしく、人と比べすぎずに、自分は自分（完璧な人間はいない）
自分はダメとか思わない、苦手は努力のバネに

さて、2 学期のスタートにあたり、7 月 25 日の弥彦燈籠まつりを振り返ってみたいと思います。あの日の皆さんの活躍を見て、私は心から弥彦中学校を誇りに思いました。そして、まつりの輝きは、私たちが大切にしたい幸せの 4 つの心と深く結びついていたと思います。

「やってみよう」：お祭りはワクワク！仲間と一体感を高める、伝統の継承、中学生らしく地域に貢献という目標に向かって、全校で小さな花づくりから努力。特に、3 年生の木遣り、樽太鼓、笛の練習は、4 月から自主的に練習に励み、どんどん上手になり、成長を実感しました。

「ありがとう」：たくさんのありがとうであふれていました。何回も来校して指導いただき、最後まで励ましてくれた氏子青年会の皆様、重いミストシャワー^{かつ}を担いで歩いてくれた PTA 会長さんたちスクールサポーターの皆様。いただいた冷たいお水とアイスは身に沁^しみました。

「なんとかなる」：歴史と伝統、厳^{おごそ}かな雰囲気の中でしたが、小学校での経験と地域の皆さんの温かい励ましで、生徒の皆さんは大きな緊張もなく、気楽に、楽しんで参加していたと思います。

「ありのままに」：それぞれ自分なりに（得意、不得意がある中）頑張り、後輩は先輩の姿をお手本に楽しそうに押し合いに参加して、各学年なりに、中学生らしく楽しんでいると感じました。

皆さんには、このふるさと学習が、自分たちが学び、成長できた、楽しめた「自分のため」になったと同時に、地域の皆さんが喜んでくれた「他の人のため（他者貢献）」にもなったことに誇りを持ってほしいと思います。あなたの小さな花づくりが、大きな声が、真剣な表情が、心からの笑顔が、どれだけ地域に貢献し、喜びを与えたことか。そして、これは、弥彦村だからこそできる学習です。皆さんの学力（生きる力）は学校だけで育めるものではなく、家庭、地域社会とのつながりや信頼できる大人との多くの関わりが大切であり、弥彦は村全体が「学校」だと実感しました。

2 学期には、ふるさとキャラバン、体育祭、合唱コンクールなどワクワクする行事がたくさんあります。そして 3 年生はそれらが終わるといよいよ進路決定の時期を迎えます。長いようで、時間はあっという間に過ぎていきます。1 学期の振り返りを生かし、日々の 1 時間 1 時間の授業を大切に、そして「幸せの 4 つの心」と「自分のため、人のため」の精神を大切にしていきましょう。

「夢や目標を持って、仲間や先生、地域の方とのつながりを大切に、前向きに、自分らしく」充実した 2 学期になることを心から願っています。

7月25日 燈籠まつり 子供燈籠おし

本当に暑い中、元気よく燈籠おしを行いました。充実した燈籠おしになりました。



8月4日～6日 夏季学習会

今年度は国際情報大学の学生の皆さんからお手伝いをしていただきました。約 40 名の生徒が集中して夏休みの宿題に取り組みました。

わたしの主張

5日（火）に三条市文化会館で開催された「新潟県少年の主張 わたしの主張 三条地域地区大会」に3年 北谷さんが学校代表として参加し、奨励賞を受賞しました。

9月の主な行事予定

日(曜日)	行 事	日(曜日)	行 事
2(火)3(水)	第2回定期テスト	16(火)	振替休業日
5(金)	生徒会専門委員会	20(土)	体育祭
13(土)	3年 ふるさとキャラバン 1・2年 PTA 行事	21(日)	体育祭予備日
		22(月)	振替休業日
		29(月)	新人大会激励会

新潟県吹奏楽コンクール中学生Bの部 金賞 弥彦中学校

北信越総合競技大会（陸上競技：福井県） 男子 200m 予選1組 5位 笹川

全国中学校総合体育大会（陸上競技：沖縄県） 男子 200m 予選3組 6位 笹川

大会結果